



この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申 立 て の 趣 旨

申立人が相手方の子であることを認知するとの調停・審判を求めます。

申 立 て の 理 由

- 1 申立人の母は、平成〇〇年〇〇月ころ相手方と知り合い、平成〇〇年〇月〇日に相手方との間の子である申立人を出産しました。
- 2 相手方は、申立人を妊娠した当時は出生後に認知すると言っていたのですが、出産後に態度を一変させ、認知を拒むようになりました。
- 3 現在、相手方は話し合いにも応じない状態ですので、この申立てをします。

(別紙)

※ 申立人法定代理人親権者母	本 籍	都 道 府 県 申立人の本籍と同じ
	住 所	〒 ー 申立人の住所と同じ ( 方)
	フリガナ氏名	オ ツ カ ワ ハ ル コ 子 大正 昭和 〇 年 〇 月 〇 日 生 平成 ( 〇 歳)